



“ツルつなぎ”プロジェクト

上町台地の夏 伝統野菜をみんなで栽培
たまつくひくろくちんしろうり
玉造黒門越瓜
“ツルつなぎ”プロジェクト

2013
参加者
からの

越瓜とふれあう声が届きました。

大阪・上町台地界隈を中心に展開している玉造黒門越瓜“ツルつなぎ”プロジェクト。今年の参加者から届いた近況コメントを紙面でご紹介します。早くも結実・収穫した方があれば発芽の後にだめになった方もあり、毎年のことですが、まさに悲喜こもごも。伝統野菜を種から育てることの楽しさと難しさが改めて感じられます。



紺野公子さん(我趣)

種まきから発芽までは良かったのですが、大雨に当たって、すべて消えてしまいました…。残念です。来年はがんばりたいと思います。



中越慈子さん

今年は5月下旬にタネをまきました。2階南側のベランダでは3日で芽が出ましたが、北側の庭では芽が出ず、苗をいただいて育て直しています。7月半ばによく花が咲き始めましたが、まだ雄花ばかりで、実が付くか心配しています。



高齢者外出
介助の会
(7月18日)

ツルをのぼし、花が咲き始めています。

永井佳子さん (高齢者外出介助の会)

昨年まではうまく育ってくれたのですが、今年は水やりの仕方などがちょっと悪かったようで、一つしか育ちませんでした。いただいた苗とともに、その成長を楽しみにしていますが、慣れるとあきませんね。実を結ぶように毎日新たな気持ちで水やりに励んでいます。



生徒さん(清水谷高校)

昨年は、収穫前に実が落ちてしまい、失敗に終わりましたが、今年はたくさんの立派な瓜が出来つつあります。毎日愛情を込めて水やりをした成果が出て、とてもうれしいです。



清水谷
高校
(7月10日)

小田切栄子さん & オダギリサトシさん

7月28日に玉造黒門越瓜の収穫をしました。今年はカタチの良いのが揃いました。孫たちも大はしゃぎでした。



大量収穫の夏でした。

小田切さん
一家
(7月28日)

こちらは 結実と収穫の たより



収穫した瓜には長さ15cmほどのものも。

清水谷
高校
(7月12日)

塩田洋子さん (清水谷高校)

今年は、プランターではなく畑で挑戦しました。実も昨年までより多く成っています。しかも大きいです。漬け物にしておいしくいただきました。



高津宮
(7月2日)

1週間で実が大きく育っています。

高津宮
(7月9日)

千原 萌さん(高津宮)

昨年は芽が食べられてしまったため、今年は網でガードして、育てました！一つだけ可愛い芽を出してくれ、毎日成長を楽しみに育てています。虫たちが受粉を手伝ってくれて、実も成りました。水をたくさんあげながら、これからも成長を見守っていきたいと思います。



● 玉造黒門越瓜復活の地 ●

玉造稲荷神社の夏祭りで、今年も玉造黒門越瓜の食味祭!



7月15日



越瓜のにぎり寿司

食味祭は玉造稲荷神社の夏祭り宵宮(7月15日)で毎年開催されています。



御輿や太鼓が入ってくると神社の境内は大勢の人でいっぱい。

玉造稲荷神社の境内で栽培した越瓜を使った「くろもん寿司」(写真)が配られて長蛇の列ができました。